



学校だより

令和2年6月29日

No.4 7月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

学校だからこそできること

校長 荒井 健

学校再開後の分散登校、その後の一斉登校午前授業にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。校外委員の皆様を中心に、保護者の皆様、地域の皆様に登校補助や見守りを行っていただき、子どもたちは、安全、安心に登校することができました。また、分散登校の午後からの授業に向けては、早い昼食をとって11時台に登校するというイレギュラーな状況にもご家庭で対応していただき、心より感謝申し上げます。

さて、子どもたちが登校してくると、早速いろいろな学習が再開されました。特に休業期間中にはあまりできなかったと思われる体験的な学習に、子どもたちは目を輝かせているように感じます。

コロナ禍による臨時休業からの学校再開。様々な制約の中でのスタートで、マイナスなことが多い中ではありますが、今後の学習へ生かせる大切なことも発見することができました。子どもたちが帰ってきた学校の様子から、次のようなことを感じています。



【5年 田植え体験】

- ・長かった臨時休業からの学校再開ということで、子どもたちが今まで以上に「学習することの喜び」を感じているようにみえる。今後もこの「学習することの喜び」を継続して味わわせることができれば、生涯学習につながる真の「学習保障」となるのではないかな。
- ・教員も、授業ができることに改めて喜びを感じている。教員が子どもとともに学ぶことの喜びを日々感じることで、今後の学習指導のさらなる充実につなげたい。
- ・学校への登校にとらわれない多様な学び方のよさも広く認識されつつある。今後、ますます多様な学び方を開発し実現していくことが求められてくる。一方で、学校というステージだからこそできることもある。臨時休業中には、取り組みづらかった学習（目の前の友達とともに学ぶこと、自然から学ぶこと、体験的に学ぶこと、土や水に親しむこと等々）にも、衛生面の管理をしっかりとる中で、取り組んでいきたい。

今後も、様々な意味で「学校だからこそできること」を大切にしていきたいと思っております。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

「発熱等の風邪症状」によりお休みした場合について

学校再開時より、感染症拡大を防止する観点から、「発熱等の風邪症状」により休んだ場合は、欠席ではなく、『出席停止・忌引等(ト書き)』（「出席停止」「忌引」以外で校長が出席しなくてよいと認めた日数）としていきます。引き続きご家庭での健康観察へのご協力をお願いいたします。

